

令和2年度 第2回 全世代・全員活躍まちづくりセンター整備検討委員会
 <議事要旨>

日時	令和2年8月4日(火)、8月5日(水) 18:00～
場所	役場4階入札室(テレビ会議)
参加者	別紙の通り

No.	議 事
1	検討の前提条件と進め方について ⇒ MURC 及びミュキデザインより説明
2	意見交換 ※発言要旨を内容別に整理。 ■ 検討に際してのポイント <ul style="list-style-type: none"> • 町民の意見を吸い上げていくことが重要。特に子育て世代。 • 既存施設の効果的な活用がポイント。立地、イベントなど複合的に検討することが重要である。予算、運営の問題もあり、中央公民館は規模の最適化が重要と考えている。 • 施設は運用が重要で、いかに親しまれて使われるかが重要だと思う。使い方によって、利用者も増えていくと思う。 • コンセプトは魅力的。もう少し具体的で評価ができるコンセプトが必要で、そこから必要諸室の検討につなげるイメージ。 • 消費者感覚だとすぐ人がいなくなってしまう。良く声を拾うなどではなく住民主体をつくるという意識で進めて欲しい。そうすることで、今後の主体的なプレーヤーが生まれると思う。 • 財政状況が厳しい中、イニシャル、ランニングコストを含め検討する必要がある。国の支援をうけるために多機能な複合施設を目指すことも考えられる。 ■ 住民意向の把握について <ul style="list-style-type: none"> • ライン、インターネットは使えるが、わざわざ登録するのが難しい印象がある。アンケートをこども園で配布し、フォローもしてもらったのが最もよかった。 • 町民の期待を高めることが重要と思う。アンケートに答えたいようなデザインや戦略等の配慮が必要。 • 今後の担い手を考えると、中高生にアンケートするのが良いかも。 ■ 住民参画について <ul style="list-style-type: none"> • 住民に聞くと、「～していただいたら」という発言が多い。受け取る意見を反映するという形ではなく、住民主体で、いかにフィードバックするかが重要。自分たちの声有形になって、醸成されていくのが理想的。 • (町の取組については)若い人の参加が少なく、住民参加が難しい印象がある。運営メンバーに参加して

No.	議 事
	<p>もらえれば、新しい久御山らしさができてくるのかなと思っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 住民の皆さんに運営に参加していただくのが良い。そのためにも意見を教えていただきどんな施設にするのか町の方から声を上げていく仕組みを構築していく必要がある。 <p>■検討すべき機能について</p> <ul style="list-style-type: none"> • (会社の行事で)クロスピア等使っているが、会社の従業員が使えるような複合施設はないか？ • オープンスペース、スタバ、コンビニ、子供が勉強で利用できる機能があると嬉しい。 • ママ友等で企画するマルシェはニーズとしてありそう。現在はくずはモールでやっている。 • 中学、高校生にイベントで利用してもらえれば地元愛も醸成されるのでは、成人すると成人式くらいしか公民館を利用する機会がない。 • 施設を公園的につかえたら、中高生も使ってくれる可能性がある。 • 予約も無く利用できるのが良い。 • 運営がポイントで、集客力のあるプログラムが必要。 • 現在参加している絵画サークルは部屋を予約して個室で行っているが、(メディアコスモスの様に)開放的な空間で行えば、興味を持ってくれる人も増えるかもしれない。 • 開放的な空間の作り方であれば、定期使用のサークル活動による場所の囲い込みがなくなり多様な人が使える可能性がある。 • 企業の方も考えると個室も一定程度必要。 • (ミュキD)動く図書館などもあり、本を移動させて利用者を増やす、新しい利用者を開拓(学区をまたいで)するなどの動きが出てきたら、建物だけで解決するのではなく、現在のストックを生かしながら、運営で工夫するという事も十分考えられる。 • 防災の観点も重要だと思いますので、十分検討して頂きたい。また、防災との関連もあり、調理室は必要。 • 療育・福祉の観点は導入したい。 <p>■規模について</p> <ul style="list-style-type: none"> • 町全体を見て、最適な規模で整備することが重要。敷地・予算も限定されているので、(亀岡の)ガレリアのように大きな施設は難しいと考えている。 • 同規模事例も見られると良い • 多賀結の森の作り方には参考になる部分がありそうなので検討されたい。 <p>■ホールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> • あり方検討委員会では、ホールを公民館からなくすという議論をしていたが、適正な規模として残すというのが結論だった。他にない機能で、若者、お年寄り、子育て世代も集うのが良いと思っている。スタジオなどみんなで使いやすい新しいホールなど必要ではないか。 • 今までのホールは、固定式で使いにくい。席を移動式にするとダンス等もできるが、(移動式となっている)ゆうホールは図書官が併設されており、音が出せない。

No.	議 事
	<ul style="list-style-type: none"> • ゆうホールでは発表が出来ない。固定舞台があった方が良い。 • 今の使い方であれば、工夫次第でホールが無くても可能かと思う。あり方検討委員会では、バックヤードが必要でホールが必要という整理だったかと記憶。 • 成人式などの行事が無い限り使おうと思う機会が無い。 <p>■「くみやまがっこう」について</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「がっこう」は、何かしなければというイメージがあるが、どうか？気軽に行ける、居心地の良さ、おおらかさ等があり、ここに学びの要素が入ってくるのが良いのではないか？ • 町内の幼保小中高を連携し、町全体を学び場とする「くみやまタウンキャンパス」という取組がある。これとの連携も良いかも。 • 使い続けていくためのコンセプトも検討されたい。 <p>■既存施設との関係等について</p> <ul style="list-style-type: none"> • あいあいホールは小学校の子供は入りにくい。 • ゆうホールは、小学生以上の受け皿にはなる。ただし、学区外の場合子供だけだといけない。 • 既存の施設はアクセスに問題があり、あまり使っていない。 • 中学、高校生でもイベントで利用して頂くと地元愛も醸成されるのでは、成人すると成人式くらいしか公民館を利用する機会がない。 • 既往施設もたくさんあり、まちづくりセンターですべての機能を果たすのではなく、現状を把握して最適な提案を頂きたい。 <p>■まちづくりセンターの配置等について</p> <ul style="list-style-type: none"> • 施設の中のコンテンツ、敷地の中での配置、外の空間も含めた利用などを検討したい。 • 今の施設を撤去してから建設するか、建設してから撤去するのか？コストも大きな課題と認識。 • 中庭を活用して、建設した方が良いなどの意見もあり、全体の配置は検討する必要がある。 • 駐車場、駐輪場の配置も要検討。
3	<p>(MURC)次回は9月末頃を想定。それまでに委員への個別ヒアリングを実施予定。これを踏まえたコンセプト等の具体化と追加アンケートや座談会の素案を用意する。</p> <p>(町)次回からはマスコミも入れて公開とし、結果はHPでも公開したい。(了)</p>

以 上

○参加委員名簿

氏名	備考	8月4日	8月5日
学識経験者	山口 敬太	京都大学大学院 工学研究科	○
	金尾 伊織	京都工芸繊維大学 工芸科学研究科	○ ○
	田所 祐史	京都府立大学 公共政策学部	○
	柳沢 和彦	武庫川女子大学 建築学科	○
辻 善晴	H28 行政改革推進委員 久御山町中央公民館あり方検討委員	○	
東 憲彦	社会福祉関係		○
内田 眞子	療育関係		○
黒川 友美	子育て関係	○	
高月 裕子	社会福祉関係		○
中村 勝之	シニア世代関係		○
西村 初江	久御山町社会教育委員 (久御山町中央公民館あり方検討委員)		○
長谷川 徳子	久御山町文化サークル連絡協議会運営委員 (久御山町中央公民館あり方検討委員)		○